



発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院
発行責任者 昭和大学病院長 有賀 徹
編集責任者 広報委員長 河村 満
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
TEL : 03-3784-8000 (代表)

昭和大学病院のホームページ : <http://www.showa-u.ac.jp/SUH/>

昭和大学病院附属東病院のホームページ : <http://www.showa-u.ac.jp/SUHE/>

昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院事務部長就任にあたって 丸地 伸

このたび、永井事務部長からのたすきを受け継ぎ、大学病院および東病院の第18代事務部長の重責を担うこととなりました。

医療を取り巻く環境は大きく変動し、経営面ではかなり厳しい状況にあります。そのなかでも、今までの先駆者たちの汗と努力のたすきを受け、懸命に走り続けたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、私は昭和59年に入職。昭和大学病院の管理課(庶務課)から昭和大学人生が始まりました。昭和61年5月、故石井淳一病院長の下で、本病院だよりを創刊し、編集に携わりました。病院内の風通しを良くしようと始めた病院だよりは進化し続け、330号を数えることとなる中での、今回の巻頭言の担当は大変光栄であります。

大学病院では医事課、管理課で職歴の半分以上の16年間勤務しました。私の感性や考え方の基本は、ここで身につけた気がします。本職を拝命し、ワクワクする反面、重責により身が引きしまる思いが致します。

病院における事務職の役割はなにか、と質問を受けることがあります。その時、私は、大きく3つの役割をお話しします。

第一には、「つなぎ手」の役割です。医療従事者間の調整から、法人・大学との調整、官公庁等の外部機関との調整等、様々な人や施設との調整役であります。

第二には、「段取り」です。医療を円滑に提供するための体制整備から、病院内の様々な仕組み

づくり、新規の事業、行事や会議の準備など、多彩な段取り力が望まれております。

第三の役割は「金庫番」です。収支のバランスをとり、安定した経営を担う役割があります。このような役割を認識

し、事務部門も真の医療スタッフの一員になりえるよう、一人ひとりの事務能力を向上させ、協働を推進させたいと思っております。

平成19年から実施されている活性化推進プロジェクトでは、多くの改革がなされております。昭和大学病院や東病院は多くのパワーを秘めている病院であり、さまざまな発展の可能性を持ち合せている病院だと思っております。本年も同プロジェクトを通じて、病院内が活性化し、良い方向に向かうよう努力したいと存じます。

病院目標に「信頼」というキーワードがあります。信じて頼ること。信頼は人と人とのつながりであり、双方向であります。「患者さんに」「地域に」「職員がお互いに」信頼できる病院。このフレームはまさしく、チーム医療を包含する良質な医療を提供する病院のあるべき姿と考えます。

本目標に向けて、有賀病院長、河村東病院長を中心に、院内の活性化活動を盛り上げてまいりたいと存じます。病院内外のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



新入職員オリエンテーション

平成27年4月1日(水)、午前の上條講堂で入職式を行った後、昭和大学病院入院棟地下1階臨床講堂に場所を移し、新入職員オリエンテーションを行いました。有賀徹昭和大学病院長、河村満昭和大学病院附属東病院長の挨拶からはじまり、各部署から病院勤務にあたる際の注意事項などの説明がありました。また、荏原警察署と荏原消防署の担当者の方々に防犯、防火、防災について講演いただき、その後、屋外で消火訓練を行いました。最後に昭和大学病院入院棟17階レストランで歓迎会を行いました。



オリエンテーションの様子



煙ハウス体験の様子

平成27年度新入職員

職種	人数
看護師	157名
放射線技師	13名
薬剤師	14名
検査技師	2名
臨床工学士	2名
理学療法士	2名
作業療法士	2名
事務員	10名
合計	202名



文責：管理第一課

初期臨床研修医オリエンテーション

平成 27 年 4 月 1 日（水）、午前に上條講堂で入職式を行った後、午後から 4 月 7 日（火）までの 5 日間、昭和大学病院および昭和大学病院附属東病院所属の初期臨床研修医 32 名に対するオリエンテーションが行われ、研修システム等の説明や、各部署から研修中に必要な基礎知識と実技についての講習がなされました。



ICLS(Immediate Cardiac Life Support)

実技講習

文責：管理第一課

ボランティアの募集について

昭和大学病院中央棟 1 階ロビーにおいて、2か月に1回開催する「院内コンサートボランティア」を募集中です。毎回 40 名近い車椅子の患者さんを搬送するのに約 20 名のボランティアが必要です。土曜日の午後 2 時から 3 時間程度の活動です。皆様のお知り合いで病院でのボランティア活動に興味のある方がおられましたら是非ご紹介ください。

<平成 27 年度院内コンサート開催日程>

5/23 7/25 9/26 11/28 12/19 1/23(第 3 または第 4 土曜日)

<活動内容>

会場設営、昭和大学病院入院棟から会場まで車椅子の患者さん搬送のお手伝い

*その他、昨年度から開始した園芸活動や、病院内通路への絵画など、美術品の展示ボランティアも常時、募集をしています。詳細は管理第一課ボランティア担当：太田(03-3784-8934)までお尋ねください。



文責：管理第一課 ボランティア担当

院内コンサート報告

3月28日(土)、昭和大学病院中央棟1階ロビーにて第65回院内コンサートを開催しました。折しも桜の花が一斉に開花したうらかな春の一日、窓越しに満開の桜を愛でつつ聴く四季のメドレーは、参加者の心に響いたようです。また、チェンバロの生演奏に初めて触れた方が多く、独特のやさしい音色に魅せられたという感想が多く寄せられました。

奏者：田園調布混声合唱団

指揮・チェンバロ 平沢匡朗

曲目：花は咲く 童謡・唱歌

イタリア歌めぐり

「美空ひばり」作品集から「川の流れのように」「柔」

「愛燦々」

参加者：97名

ボランティア：13名

職員：20名



田園調布混声合唱団による演奏

♪参加された皆さまからのコメント♪

- ・入院中の母にとって本当に楽しいひと時だったのだと思います。春のメドレーと美空ひばりさんの歌と一緒に口ずさんでいました。
- ・とても素晴らしい歌声で華やかな春の訪れを感じることができました。男性の方々のソフトな声も素晴らしいかったです。また聴かせてください。

文責：管理第一課 ボランティア担当

ボランティア感謝会

3月28日(土)午後、平成26年度最後の院内コンサートに続き、4時半から「タリーズコーヒー」において、毎年恒例のボランティア感謝会が開催されました。出席者は患者サービス向上委員会の板橋家頭夫委員長をはじめ職員10名とボランティアの皆さん25名。

板橋家頭夫委員長の挨拶に続き、福地本晴美看護部次長の音頭で乾杯。軽食をつまみながら和やかに歓談するとともに、患者サービス向上委員会から以下の6名の方々に、これまでのご尽力に対し、感謝状と記念品を贈呈させていただきました。

<受賞者>小川 小百合さん (美術展示ボランティア)
笠井 百合好さん (園芸ボランティア)
栗崎 敏明さん (図書ボランティア)
小山 百代さん (院内コンサートボランティア)
須貝 鶴雄さん (図書及び演奏ボランティア)
ムジカ・フロール (演奏ボランティアグループ)



文責：管理第一課 ボランティア担当

**ジェイメック
JMECC（内科救急・ICLS 講習会）を開催しました**

平成27年3月21日（土）、昭和大学12号館スキルスラボにて、第1回JMECC（内科救急・ICLS講習会）を開催しました。

JMECC（Japanese Medical Emergency Care Course）とは、内科医が、心停止時のみならず、緊急を要する急病患者に対応できるよう、日本救急医学会策定の「ICLS」※を基礎に、日本内科学会独自の「内科救急」をプログラムに導入した講習会です。

平成24年第28回認定内科医試験より、救急蘇生講習会の受講は、JMECCが推奨されています。

今回は、ディレクターに藤沢市民病院の西川正憲先生をお招きし、昭和大学病院よりインストラクター2名、アシスタントインストラクター1名が指導者として参加しました。

当日は、二木芳人教授（感染症内科）の開会挨拶に始まり、一日を通して座学と実技がまんべんなく行われ、密度の濃い講習会となりました。受講者5名全員が当日のプログラムを修了し、閉会時には、齋藤司准教授（総合内科）から、一人ひとりに修了証が授与されました。

※…「ICLS」とは「Immediate Cardiac Life Support」の頭文字を取った略語です。突然の心停止に対して直ちに対応するという意味が込められています。



実技中の様子



修了証授与後の集合写真

受講者一覧

1	昭和大学病院	循環器内科	講師	渡辺 則和
2	昭和大学病院附属東病院	糖尿病・代謝・内分泌内科	助教	林 俊行
3	昭和大学横浜市北部病院	腎臓内科	助教	山本 真寛
4	昭和大学藤が丘病院	消化器内科	講師	黒木 優一郎
5	昭和大学江東豊洲病院	神経内科	講師	栗城 綾子

指導者一覧

1	藤沢市民病院	診療部長兼呼吸器科部長		西川 正憲
2	昭和大学病院	総合内科	助教	垂水 庸子
3	昭和大学病院	総合内科	助教	原田 拓
4	昭和大学病院	総合内科	助教	平塚 祐介

文責：管理第一課

前回は医師記録と検査記録について、どのような記録で構成され、何を記載しなければならないか（または保存しなければならないか）を述べました。ひきつづき今回は説明・同意書や各種書類、メディカルスタッフ記録や看護記録ならびに助産録について述べていきます。

◆説明・同意書、各種書類

皆さまも昨今「インフォームド・コンセント（説明と同意）」という言葉を目にする機会があるかと思います。これは侵襲性の高い検査や処置、手術や麻酔等の医療行為を実施するうえでその可否も含め、医師をはじめ医療従事者は患者さんに説明をし、同意を得なければならないことを指します。その際に発生する記録が『説明・同意書』で、医療行為の説明内容と医師をはじめとした医療従事者の署名と患者さんの署名により成立し、1部を診療記録として保管し、1部を患者さんに交付します。これがあることにより患者さんが当該医療行為に対し、説明を受け、理解をし、同意したことの根拠となります。また、医療機関にとっては医療訴訟が発生した際には、実施した医療行為を証明する大事な記録となります。

この他にも医療機関では診断書や入院証明書、診療情報提供書など様々な書類が存在し、それらも原則、診療記録として保管されます。その中でも最も大事なもののひとつが『入院診療計画書』で、診療報酬算定上も作成が義務づけられおり、上記の「インフォームド・コンセント」の一環として入院した日から起算して7日以内に入院の計画が立案され、医師およびその他の医療従事者ならびに患者さんの署名をもって成立します。なお、診療の計画に変更等が生じた場合は、改めて作成する必要があります。



◆メディカルスタッフ記録、看護記録、助産録

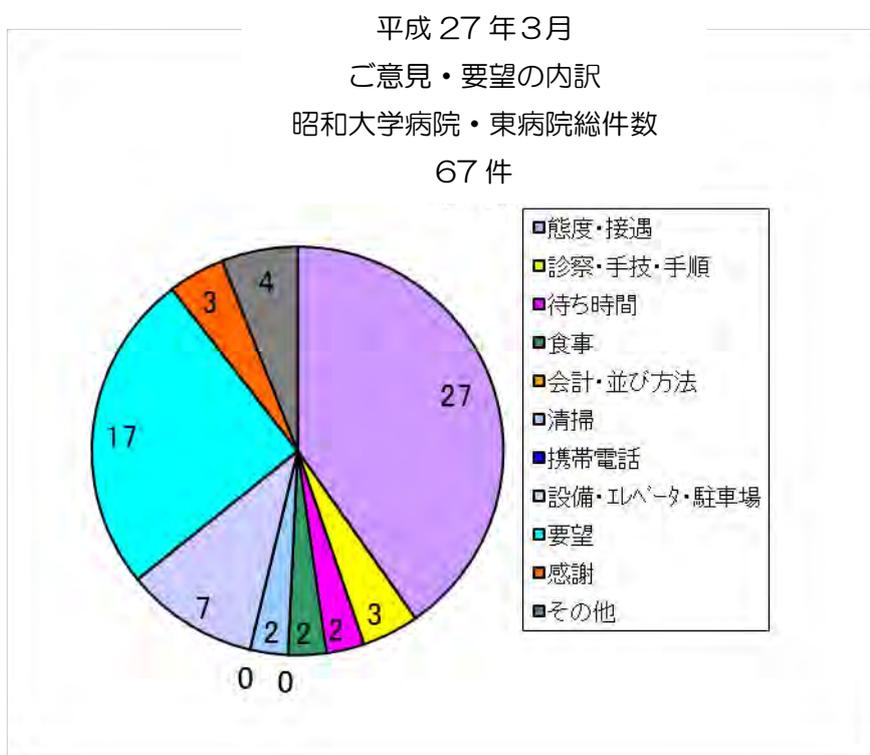
現代の医療は多職種が協働して診療を行う「チーム医療」が実践されています。昭和大学病院もその「チーム医療」を理念に掲げていることはご存じの通りかと思います。そのような中で特に入院診療の場においては、薬剤師や管理栄養士、医療 SW などの各メディカルスタッフや看護師、助産師もその職種に応じた診療記録を作成して「チーム医療」に貢献しています。

メディカルスタッフ記録の代表的なものとして薬剤師の『薬剤管理指導記録』があり、これは病棟薬剤師が入院患者さんへ服薬指導や薬学的管理を行った際に作成されます。また、管理栄養士は入院患者さんの栄養管理や評価を行いますので、『栄養管理計画書』の作成に大きく関与します。この他にも昭和大学病院特有のものですが『総合相談センター依頼票・報告／記録用紙』があり、医療 SW を始めとした総合相談センタースタッフが退院支援などに関わる際の記録として作成されます。

また、看護師の記載する記録が『看護記録』です。これは医師の記録とは別に看護の一連の過程を記録したものであり、体系的かつ時系列にまとめられています。その構成要素は、①基礎（個人）情報、②看護計画、③問題リスト、④経過記録、⑤看護サマリーとなっています。患者さんの情報収集からはじまり問題点の整理や評価がなされ、看護計画を立てて、日々の看護の経過が詳細に記録されていきます。さらに助産師が記載する記録として『助産録』があり、保健師助産師看護師法第42条に基づいて記載が義務づけられています。これは助産師が分娩の介助をしたときの事柄や経過が記載されます。なお昭和大学病院では分娩時の診療記録においてお母さんの分娩記録とこの『助産録』が一体となって保管されており、情報が一括で取得できるようにしています。

患者さんのご意見・要望

内容	ご意見・要望	回答	回答部署
要望	エレベーターの中に椅子を置いてください。	この度は貴重なご意見ありがとうございました。 現在、昭和大学病院中央棟に3基ありますエレベーターの内、1基に椅子が設置してあります。そのほかのエレベーターについても、よりよい環境づくりのために検討していきます。	管理課



各種お知らせ

- 平成 27 年度第 2 回医療安全・感染対策講習会

日 時：平成 27 年 5 月 12 日（火）

【2 部制】 17：15～18：15、18：25～19：25

場 所：上條講堂

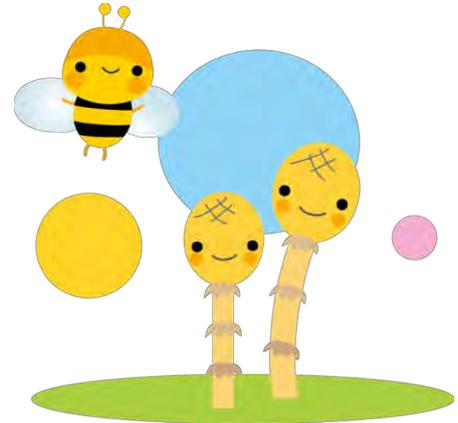
内 容：平成 27 年度版ポケットマニュアル活用法

- 第 66 回院内コンサート

日 時：平成 27 年 5 月 23 日（土） 15：00～

場 所：中央棟 1 階エントランスホール

出 演：ゴスペルグループ



編集後記

五月、美しい季節である。私は昭和大学の保養所のある長野県、聖高原に滞在するのを楽しみにしている。東京ではとくに終わっている桜が雪をいただいたアルプスを背景に咲き誇る絶景は何度見ても感動する。その保養所も利用者が減少し、残念ながら今年で閉じることになった。管理人さんには山菜をふんだんに使ったおいしく健康的な食事を作っていたいただいた。長年にわたる“おもてなし”に感謝します。

平野 勉

昭和大学病院・附属東病院の理念

- 患者本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者が受診しやすい、患者のQOLを重視した、質の高い医療を提供する。
- 地域医療機関との連携を推進し、特定機能病院としての医療を担う。
- 教育病院としての機能を充実して卒前・卒後の研修・実習及び生涯教育を通して、質の高い医療人の育成を行う。
- 生命倫理を尊び、科学的根拠に基づいた高度な臨床研究を実施する。

ご意見・要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jpまでお願いいたします。

病院広報委員会委員： 荒川 千春、板橋 家頭夫、伊藤 亜紀子、加藤 遼、門倉 光隆、河村 満、日下部 まり奈、佐藤 久弥、田代 ゆい、田中 克巳、二木 芳人、平野 勉、吉田 仁、渡邊 聡（50音順）